

なまた
広報

上手につかめるかな？

【大流しそうめん（山田のいちびにて）・関連記事9ページ】



No

1150

今号の主な内容

頻発する豪雨災害その時、命を守るために

2～4

消防Topics

5

教育委員会だより天空海闊

6

町のわだい

8・9

CONTENTS

8月1日号 2018

平成28年の台風10号で水位が増した織笠川

頻発する豪雨災害

その時、

命

を守るために

大雨の影響で崩落

近年、平成28年の台風第10号に伴う大雨や「平成29年7月九州北部豪雨」などによる災害が相次いでいます。さらに、ことしに入り「平成30年7月豪雨」で多くの人が被害に見舞われました。本町においても、大雨による災害が発生する可能性があります。いざというとき、命を守れるようしっかりと災害に備えましょう。

日ごろからできること

確認し災害に備えましょう

この時期から秋にかけて、台風や前線の影響で、大雨による洪水や土砂災害が発生しやすくなります。気象情報や町からの避難勧告などの情報に注意し、災害に備えましょう。

◎防災情報を注視しましょう
近年、増加傾向にある大雨。大雨は、いつ襲ってくるか分からない地震と違い、事前の

備えて被害を最小限に止めることができず。大雨に関する防災情報（下表参照）を確認することが重要です。

◎避難情報を確認しましょう

町から発令される避難情報には、3つの種類があるのはご存知でしょうか。どのような場合にどの情報が発令されるのかを知っておくことは、避難を開始する上で重要になってきます。左記の3つの情報について確認し、いざというときに備えましょう。

◆大雨に関する防災情報

種類	内容
注意報	大雨注意報 大雨による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	洪水注意報 河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
警報	大雨警報 大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。特に警戒すべき事項を標題に明示します。 例)「大雨警報(土砂災害)」、「大雨警報(浸水害)」など。
	洪水警報 河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表。発表された場合、重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれが著しく大きい状況が予想され、「平成30年7月豪雨」においては、広範囲にわたって発表され、大きな災害になりました。

災害が起こる前にできること

避難のための準備をしましょう

災害は、突然やってくるが、次のことを事前に確認することで、いざというときに迅速に避難することができず。
◎避難場所と避難所
町では、災害の危険から身を

◎避難場所・避難所

「避難場所」は、一定期間滞在し、避難者の生活環境を確保する「避難所」を指定しています。一覧については、今年度の広報やまだに同封し配布したほか、町のホームページ

◎土砂災害警戒区域を確認しましょう

豪雨により引き起こされる土砂災害は甚大な被害をもたらします。発生した場合に備え、身のまわりの危険箇所などを今一度確認してみましょう。町の土砂災害警戒区域は町のホームページ「土砂災害警戒区域指定概要図」(http://www.town.yamadaiwate.jp/05_bousai/doshasaigai_map.html)に掲載しているほか、国土交通省ハザードマップポータルサイト

(<https://disaportal.gsi.go.jp/>)でも閲覧できます。

◎非常持ち出し品を用意しましょう

安全な場所に避難し孤立してしまつた場合に生活や安全を確保するには、避難時に必要な非常持ち出し品をあらかじめ準備しておくことが大切です。

- ◎非常持ち出し品の一例
- ▼約3日分の食料▼飲料水▼携帯トイレ▼トイレ用紙▼パジャマ▼防寒具▼使い捨てカイロ▼救急セット▼お薬手帳▼懐中電灯▼ラジオ▼乾電池▼身分証明書・保険証・預金通帳の写し▼携帯電話▼衣服▼ホイッスル▼タオル▼オムツ▼手袋——など

避難準備・

高齢者等避難開始

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合に発令されます。

- 避難に時間を要する人(高齢の人、障害のある人、乳幼児など)とその支援者は避難を開始しましょう。
- その他の人は、避難の準備を整えましょう。

避難勧告

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合に発令されます。

- 速やかに避難場所へ避難しましょう。
- 外に出ることでかえって危険が及ぶ状況では、近くの安全な場所、自宅内の2階以上や山の反対側に避難しましょう。

避難指示(緊急)

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令されます。

- 緊急に避難場所へ避難しましょう。
- 外に出ることでかえって危険が及ぶ状況では、近くの安全な場所、自宅内の2階以上や山の反対側に避難しましょう。

3つの避難行動

適切な行動で安全に避難を

豪雨災害にいくら備えても、適切な方法で避難できなければ、命を守ることはできません。次の3つの避難行動を確認し、状況に合った避難をしましょう。

① 水平避難

建物が浸水する前に有効な避難行動。次の3点に注意しましょう。
 ・単独行動は避けて、近所の人と行動する
 ・靴は履きなれた厚底の物で
 ・避難はできるだけ明るいうちに

② 垂直避難

建物がすでに浸水したときには、建物の2階以上などで救助を待ちましょう。

③ 無理に動かない

避難行動時、ひざ上まで浸水(50センチ以上)している場合や水の流れが速いとき、側溝の位置が分からないような場合は、無理に動かず救助を待ちましょう。

◆ ◆ ◆

今号は、豪雨災害への備えについてお知らせしました。気象情報を注視したり、持ち出し品を準備したりと日々の生活の中で防災意識を高め、災害時に命を守るようにしていきましょう。

町総合防災訓練
11月10日に実施

「山田町総合防災訓練」は、毎年9月の第1日曜日に実施していますが、今年度は岩手県総合防災訓練との共催で、11月10日(土)に実施します。

訓練の詳細については、後日広報にて改めてお知らせしますので、訓練実施の際には多数のご参加をお願いします。

◆問い合わせ 町総務課危機管理室 (☎82-3111内線415) へどうぞ。

災害義援金募集のお知らせ

◎町で募金箱を設置しています

「平成30年7月豪雨」により、西日本を中心とする各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊などの甚大な被害が発生しています。

町では、この災害により被災された方々を支援し、生活再建の一助とするため、下記のとおり義援金を受け付けています。ご協力いただいた義援金は、全額を日本赤十字社を通じて被災された皆さまへお渡しします。皆さまのご協力をお願いします。

▷募金箱設置窓口 役場1階町民課、豊間根支所、船越支所

▷受付期間 8月31日まで

◆問い合わせ 町長寿福祉課福祉チーム (☎82-3111内線149) へどうぞ。

◎日本赤十字社での受け付けについて

日本赤十字社では、下記のとおり義援金の受付を行っています。皆さまのご協力をお願いします。

◎平成30年7月豪雨災害義援金

▷受付期間 12月31日まで

▷受付口座 下記のとおり

(1) ゆうちょ銀行・郵便局

金融機関	支店名	口座番号
ゆうちょ		00130-8-635289

▷口座名義 日赤平成30年7月豪雨災害義援金
 ※窓口での振り込みの場合は、振込手数料は免除されます。

※受付期限は12月28日です。

(2) 都市銀行

金融機関	支店名	種類	口座番号
三井住友	すずらん	普通預金	2787545
三菱UFJ	やまびこ	普通預金	2105538
みずほ	クヌギ	普通預金	0620405

▷口座名義 日本赤十字社(ニホンセキジュウジシャ)
 ※金融機関によっては、振込手数料が別途掛かります。

◎平成30年米原市竜巻災害義援金(滋賀県)

▷受付期間 9月28日まで

▷受付口座 下記のとおり

(1) ゆうちょ銀行・郵便局

金融機関	支店名	口座番号
ゆうちょ		00170-3-603891

▷口座名義 日赤平成30年米原市竜巻災害義援金
 ※窓口での振り込みの場合は、振込手数料は免除されます。

(2) 都市銀行

金融機関	支店名	種類	口座番号
三井住友	すずらん	普通預金	2787543
三菱UFJ	やまびこ	普通預金	2105536
みずほ	クヌギ	普通預金	0620391

▷口座名義 日本赤十字社(ニホンセキジュウジシャ)
 ※金融機関によっては、振込手数料が別途掛かります。

上記のほか、各支部専用口座でも受け付けています。また、受領証発行を希望される方はお問い合わせください。

◆問い合わせ 日本赤十字社事業局パートナーシップ推進部 (☎03-3437-7081) へどうぞ。

平成30年度消防操法競技大会

町消防団第1分団が準優勝に輝く



規律のとれた正しい動作



的を目掛けた正確な放水



準優勝を喜ぶ選手の皆さん（後列左から齊藤均さん、福館宏也さん。前列左から齋藤絢介さん、西館秀行さん、佐々木学さん。）

7月1日、宮古消防署訓練場（宮古市五月町）で、平成30年度消防操法競技大会が開催されました。町消防団からは、ポンプ車の部に第1分団、小型ポンプの部に第5分団が出場。ポンプ車の部では、第1分団が見事準優勝に輝きました。

第1分団副分団長の山崎真さんは「1分団は過去に3位の成績を残していて、それを超えることを目標にしていました。今回の準優勝はうれしい結果。この結果は選手たちの努力と、練習を手伝ってくれた町の消防団員、そして家族や会社など周囲の皆さんの協力のおかげです」と話します。競技で指揮者を務めた西館秀行さんは「雨が降っても毎日練習してきました。速さだけでなく、規律のとれた正しい動作を心掛けたことが、準優勝につながったと思います」と喜びを話しました。

消防操法とは、消防団員が消火活動をするための基本操作。競技大会では、操作の速さや正確さ、規律の正しさなどを競います。山崎さんは「操法を学ぶことで、火事が起きたときにも迅速に対応できるようになります。新入団員たちにも早くに習得してもらえれば、町の消防団の力がもつと強くなると思います」と話していました。

未来の町を守るのはあなたかもしれない

消防団員募集

町消防団では、消防団員を募集しています。山田町の明るい未来にはあなたの力が必要です。大切な人、大切な自分の町を守るため、一緒に「安心、安全な山田町」を作りませんか。入団を希望する人はお問い合わせください。

◆問い合わせ 町消防防災課 消防係 ☎82-2635 へどうぞ。

お盆中の火災と水難事故

十分に注意して夏を楽しみましょう



◎お盆中の火災予防

お盆は火を使う機会が増える時期です。火災はちょっとした不注意や油断から発生しています。火の取り扱いには十分に注意し、お出かけ前お休み前には必ず火の元を確認してください。またお盆中は下記のことにも注意をしましょう。

- ・仏壇の周りを整理整頓し、供え物など燃えやすい物はろうそくなどから十分に離す。
- ・花火で遊ぶ際は注意書きをよく読み、水バケツなどの消火用具を準備する。終わったら必ず水をかける。

◎水難事故防止

夏場は、川や海での事故が多発する傾向にあります。水辺でレジャーを楽しむときは幼児や子どもから絶対に目を離さず、ライフジャケットを着用させるなど安全対策をして遊びましょう。

万一、溺れている人を発見したときはすぐに消防署（119番）に通報し、溺れている人から目を離さず大声で周りの人に協力を求めましょう。

また、1人で助けに行くのは大変危険なので、不用意に飛び込まないようにしてください

◆問い合わせ 山田消防署 ☎82-3139 へどうぞ。



授業風景を視察しました

東成瀬村立小中学校を視察 学力調査日本一を達成した教育を学ぶ

山田町教育研究所では、児童・生徒の確かな学びの保障のために、教員による授業力向上プロジェクトチームを編成。授業改善の取り組みを推進し、どの子にも「わかった」「できた」という学びを実感できる授業を目指しています。

7月5日、6日には、全国学力テスト上位校の実績を常に維持している秋田県東成瀬村の小・中学校を視察しました。どのような授業が展開され、子どもたちはどのような学びをしているか。それを実際に視察することで、自分たちの授業力向上

に活かし、町の子どもたちの学力の伸びにつなげることが視察の目的でした。

二日間にわたる視察で、参加したメンバー全員が大きな刺激と感動を得る事ができ「児童・生徒に課題と積極的に向き合わせる事が大切」「先生同士が教科の枠を超えて協議することが重要」など、多くのことを学びました。

「教育は未来への投資である」とよく言われていますが、東成瀬の教育は、まさにその典型であると言えます。人的、物的、環境的に最適な条件を目指して資本投入されています。「学力向上は競争ではなく、子どもたちの将来への期待である」。その思いが、地域と家庭、そして教育現場にも浸透し、それぞれがその責任を担い、連携し、最善の努力を積み重ねてきたことが東成瀬村の教育環境を実現しました。山田町の教育も学びの素地をみんなで育んでいます。やるべきことを見える形として共有化することから始めていきます。

町の生徒たち大健闘！

◆地区中総体が行われました

6月16日～18日の3日間で、平成30年度第52回宮古地区中学校総合体育大会が開催されました。熱戦を勝ち抜き、県大会出場を決めた生徒および学校名を紹介します。

【団体の部】

▶バスケットボール女子：山田中（第1位）▶サッカー：山田中（第1位）▶軟式野球：山田中（第1位）▶ソフトテニス男子：山田中（第2位）▶卓球男子：山田中（第2位）▶柔道男子：山田中（第3位）▶柔道女子：山田中（第1位）▶剣道男子：山田中（第2位）

【個人の部】※競技名、学校名、氏名、順位の紹介。

▶ソフトテニス男子：＜山田中＞鈴木誠崇・中村泰都（第1位）、武藤岳・佐藤瑠偉（第3位）▶卓球男子：＜山田中＞一條廉（第3位）▶柔道男子：＜山田中＞篠澤宏樹（第1位）、大町貴太（第1位）、阿部一哉（第1位）▶柔道女子：＜山田中＞坂本純子（第2位）、荒田葉月（第1位）、荒田まゆ（第2位）、大久保花連（第3位）、箱石花（第1位）、沼崎美波（第2位）、川口穂波（第2位）、佐々木麻央（第1位）▶剣道男子：＜山田中＞五十嵐颯（第1

位）、田畑真（第3位）▶剣道女子：＜山田中＞佐々木結愛（第1位）

紹介は県大会出場のみですが、熱戦を繰り広げた全ての生徒たちに心から拍手を送ります。

◆全日本吹奏楽コンクールが行われました

全日本吹奏楽コンクール沿岸地区予選が宮古市民文化会館で7月7日～8日に行われました。山田高校が小編成の部自由曲「メイサン・ヘイル・トリロジー」で銅賞、山田中学校が課題曲Ⅱ、自由曲「風変わりな店」で金賞を受賞しました。山田中学校は県大会出場となります。

学・食コラム③

～南三陸町学校給食センターを視察～

7月9日、10日に、山田町学校給食センターの建設に向け、宮城県南三陸町の給食センターを視察しました。南三陸町は毎日約1,000食を提供しており、山田町とほぼ同規模です。給食センターの栄養教諭さんのお話によると、震災後はほとんどなかった残食が、年月が経つにつれ増加していることが課題だそうです。

平成32年度の給食開始に向けて、家庭でも食材や生産者に対し感謝の気持ちを持つ大切さを話し合っていきたいと思います。

剣道部



剣道部の五十嵐颯君（2年）は、個人戦でベスト8の成績を残し東北大会出場を決めました。「次の大会では自分より強い相手と当たることになる。自分の剣道で1回戦突破を目指します」と力を込めました。

ソフトテニス部



5位入賞し東北大会に出場する鈴木誠崇君（3年・写真左）と中村泰都君（3年・写真右）のペア。「引退した仲間の分までがんばる」と中村君。鈴木君は「一試合ずつ大切に戦い、全国出場を目指します」と話しました。

相撲部



県大会で4位に入り、東北大会に出場する千代川勇也君（3年）。意気込みを「状況に応じた技を繰り出すことと、土俵際で腰を据えて相手を押し出すことを心掛け、優勝目指して相撲を取ります」と話しました。



女子柔道部

女子柔道部は、団体戦で準優勝し、東北大会へ出場します。荒田葉月さん（3年）は「準優勝という結果はうれしいです。東北大会では、入賞を目指して戦ってきます」と意気込みを話しました。

また、女子個人では、箱石花さん（2年）が3位に入賞しました。「優勝を目標にしていたので悔しいです。来年は優勝し全国出場を目指します」と話しました。

女子バスケット部



女子バスケットボール部は、準優勝して創部以来初の東北大会への切符をつかみました。木村向日葵さん（3年）は、「県優勝が目標だったので悔しいですが、結果を残せたことはうれしいです」と感想を話します。キャプテンを務める佐々木真海さん（3年）は、「今まで先輩方が積み重ねてきたことが今回の結果につながっていると思います。東北大会ではチームの持ち味である『我慢強いディフェンスからの速攻』を生かして戦いたいです」と話してくれました。

県中学校総合体育大会 5つの部が東北大会出場

7月、県内各地で行われた県中学校総合体育大会。本町の生徒がおおいに活躍し、山田中学校の5つの部活動が東北大会への出場を決めました。今号はその選手たちをご紹介します。選手たちの東北大会での健闘を祈ります。

青年相撲選手権大会

佐々木拓海さんが準優勝

7月1日、県営武道館相撲場（盛岡市）で行われた第11回東北青年相撲選手権大会岩手県選考会で、佐々木拓海さん（19・大浦）が準優勝に輝き、東北大会出場を決めました。「3位以内を目標にやってきたのでうれしい。小学生からの念願だった東北チャンピオン目指してがんばりたい」と闘志を燃やしていました。



仕事の大変さを実感！！ 山中生が町内で職場体験

6月28日、山田中学校（佐々木慶信校長）の2年生94人が職場体験学習を行いました。この活動は多くのことを学び将来の仕事に活かせるようにという目的で毎年行っているものです。山中生は、町内のさまざまな職場で体験を行いました。その中のカットインみなとは田代彩羽さんと島山瑞姫さんが訪れ、実際にカットをしたりパーマをしたりしました。田代さんは「作業がたくさんあり、覚えるのが大変でした」と働くことの大変さを実感していました。

この記事と写真は、役場に職場体験で訪れた中村佳愛君と鈴木優人君が作成・撮影しました。



大浦小児童が社会科見学 町の復興状況を真剣に学ぶ

7月5日、大浦小学校（佐藤あい子校長）の2・3・4年生7人が、役場を訪れ社会科見学を行いました。屋上から町並みを見ながら、役場職員が復興状況の説明をすると、児童たちは真剣にメモを取りながら見学。また、見学中にJアラートの訓練放送が鳴ると、先生の指示に従いしっかりと体を丸め、地震に備えていました。見学を終えた児童たちは「1年前は土しか無かったのに、今は家がいっぱい建っていておどろいた」「復興について教えてくれてありがとう」などと感想を話していました。

鯨と海の科学館 1周年記念 くじら館が深海の世界へ

7月15日、鯨と海の科学館が再開館後1周年を迎えました。同日、1周年の記念イベントの特別ゲストとして、しんかい6500の乗組員「チームくじら号」の皆さんが来館。佐藤孝子船長が自作した深海にまつわる絵本の読み聞かせのほか、深海にすむ生物やしんかい6500に関するクイズなどが出題され、参加者は楽しみながら学びを深めていました。開館後、6月末で入館者2万人を達成した同館。湊敏館長はあいさつの中で「これからも地域に愛される町のシンボルとして頑張りたい」と、力を込めました。



横浜F・マリノスサッカー教室 ボールとおしてふれあい

6月23日から24日にかけて、山田町民総合運動公園ラグビー・サッカー場で横浜F・マリノスのスタッフの皆さんによる「ふれあいサッカー教室」が行われました。これは、震災後から継続して行われているもので、23日は中高生、24日は小学生が対象でした。24日には、元日本代表の波戸康広さんが訪れ指導。教室では、チームメイトとの声の掛け合いの重要性やパスの出し方などの指導が行われ、参加した子どもたちは、学びそしてマリノスの皆さんとボールをとおしてふれあっていました。



町のわだい

今月の題字 柴田 ^{のり}憲武君 (山田北小2年)



24時間テレビ復興支援舟艇器材 テレビ岩手から町に贈呈

7月14日、山田町B&G海洋センター艇庫開きと24時間テレビ復興支援舟艇器材贈呈式が行われました。贈呈式では、池田学氏（㈱テレビ岩手取締役経営企画局長）より佐藤信逸町長へSUP（スタンドアップパドルボード）のパドルが手渡されました。今回贈呈されたのは、カヌーやSUPなど計31艇。その後、子どもたちによる贈呈されたカヌーなどの試乗会が行われました。子どもたちは、海洋センターのインストラクターの指導の下、マリンスポーツを満喫。鎌田芹さん（山田南小4年）は「カヌーは難しかったけど楽しかったです」と笑顔を見せました。



山田のいちび開催 さまざまな催し物で賑わう

7月8日、新生やまだ商店街で山田のいちびが開催されました。オープニングでは、織笠保育園の園児12名が八木節などを披露。会場では、山田高校の生徒や町内事業者などがさまざまな店を出店し、多くの来場者で賑わいました。また、全長30メートルの大流しそうめんも盛況。子どもたちは、流れてくるそうめんを上手にキャッチしていました。篠澤妃芽乃さん（山田北小5年）は、「流しそうめんは楽しくておいしい」と笑顔を見せました。

ことしのいちびは2回開催。次回は8月19日に開催されます。



図書館からのお知らせ

◆問い合わせ 町立図書館 (☎82-3420) へどうぞ。

【開館時間】 平日：午前9時～午後7時

日曜日・祝日：午前9時～午後5時

◎「なつかしい明治・大正・昭和 復刻本」展

「赤い鳥」創刊100周年を記念して、町立図書館で所蔵している、明治から昭和初期までの復刻本を展示します。展示する本の一部は貸し出しも行います。

▷期間 9月1日(土)～14日(金)

◎彬子女王殿下文庫展

三笠宮家彬子女王が御幼少時にご覧になったご自身の蔵書を、震災後、山田八幡宮の宮司佐藤さんを介して寄贈していただきました。彬子女王の著書や皇室関係の蔵書も併せて展示します。

▷期間 9月15日(土)～27日(木)

※寄贈書の貸し出しは行いません

◎企画展「夏休みのおすすめと課題図書」

夏休みの自由研究や工作のヒントになる本、読書感想文を書くときにおすすめの課題図書を展示・貸し出します。現在開催中ですので、どうぞお越しください。

▷期間 8月26日(日)まで

◎第50回山田町読書感想文コンクールを実施

町では、第50回山田町読書感想文コンクールを行います。入選作は作品集に掲載されるほか、入賞者には賞状と副賞が贈られます。

▷対象者 小学生以上

▷応募基準 400字詰め原稿用紙で提出のこと

▶小学1、2年生は2枚以内▶小学3年生以上は3枚以内▶中学生以上は5枚以内

※題名、学校名、学年、氏名は字数に数えません。

▷応募方法 直接または郵送で町立図書館へ提出

▷応募期限 10月4日

今月の新刊図書

■一般図書

- ・「日本縦断！全国車中泊コースガイド」 地球丸刊
- ・「10歳までに身につけたい一生困らない子どものマナー」 西出ひろ子著
- ・『片頭痛』からの卒業」 坂井文彦著
- ・「着心地のよい、暮らしの服」 美濃羽まゆみ著
- ・「冷凍フルーツのひんやりスイーツ」 あまこようこ著
- ・「節約女王のお金が貯まる冷蔵庫」 武田真由美著
- ・「コンパニオンプランツの野菜づくり」 木嶋利男著
- ・「野山の素材でかごを編む」 谷川栄子著
- ・「ハイ・ジュード」 小路幸也著
- ・「あやかし草紙」 宮部みゆき著
- ・「海辺の病院で彼女と話した幾つかのこと」 石川博品著
- ・「蕎麦、食べていけ！」 江上剛著
- ・「チンギス紀 1・2」 北方謙三著
- ・「ののほな通信」 三浦しをん著
- ・「未来」 湊かなえ著
- ・「無暁の鈴」 西條奈加著
- ・「ゴリラからの警告 人間社会、ここがおかしい」 山極寿一著
- ・「役に立たない人生相談2 好きなようにやればいい。」 佐藤愛子著
- ・「ぎげんのいいリス」 トーン・テレヘン著

■児童書

- ・「おいぬさま」 柳田国男原作
- ・「にゅうどうぐも」 野坂勇作さく
- ・「ちょうちよのためにドアをあけよう」 モーリス・センダック絵
- ・「田尻智 ポケモンをつくった男」 田中顕まんが
- ・「刑務所しか居場所がない人たち」 山本譲司著

図書館カレンダー と 移動図書館運行予定表

(■は休館日。○は移動図書館の運行日)

8

2018. Aug.

日	月	火	水	木	金	土
			1	②	③	4
5	6	7	⑧	9	10	11
12	13	14	15	16	⑰	18
19	20	21	⑳	㉑	24	25
26	27	28	29	30	31	

【8月】

運行時間 (滞在時間55分)	運行日・場所(仮設住宅)		
	2日、23日	3日、17日	8日、22日
午前9時半～	浜川目	エフビー向い	
午前10時50分～	浦の浜	山谷	町民グラウンド
午後1時20分～	関谷担い手	多目的広場	処理場予定地
午後2時45分～	関口担い手	猿神担い手	旧不動産コン第1

9

2018. Sep.

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	⑥	⑦	8
9	10	11	⑫	13	14	15
16	17	18	19	⑳	㉑	22
23	24	25	⑯	27	28	29
30						

【9月】

運行時間 (滞在時間55分)	運行日・場所(仮設住宅)		
	6日、20日	7日、21日	12日、26日
午前9時半～	浜川目	エフビー向い	
午前10時50分～	浦の浜	山谷	町民グラウンド
午後1時20分～	関谷担い手	多目的広場	処理場予定地
午後2時45分～	関口担い手	猿神担い手	旧不動産コン第1



人・地域との つながり大事に

町の活性化の力となっている人を紹介するコーナー「山田町盛り上げ隊」。今回は、農業を通じてさまざまなイベントを行っている岩城創さんを紹介いたします。



岩城さんは、農業を始めて7年目。前職はIT系の会社でシステムエンジニアとして働いていました。29歳の時、自分の生き方に疑問を感じ、単身で海外に。オーストラリアで行った農業のアルバイトや自転車での大陸縦断を経て、食べ物の大切さやありがたみを実感。その後、一関市で2年間の農業研修を受け、荒川地区で農業を

始めました。

岩城さんの作る野菜は有機野菜。害虫には苦勞しているそうですが、こだわりを持って育てています。

摘み取り体験などの各種イベントの実施にも力を入れている岩城さんは、農作物を作るだけが農業ではないと話します。「イベントを通して少しでも皆さんの役に立てれば」と、人や地域とのつながりを大事にしているそうです。今後の目標は、農業の法人化。従業員が働きやすい環境づくりを目指しています。

「これからもイベントは続けて行きたい」と岩城さん。「是非、1度来てください」と、皆さんへ向けてメッセージを述べました。



岩城 創さん

【略歴】 大学卒業後、システムエンジニアとしてIT系の会社へ就職。退職後、オーストラリアなど、海外での2年間の生活を経て農業の重要さを実感し、農業を始める。就業7年目。39歳。

キッチンスタジオ No.113 ハーモニー

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽に作れるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は、青じそやみょうがの風味を楽しんで。「野菜たっぷり冷しゃぶ～柚子こしょうポン酢だれ～」です。

【材料（2人分）】

豚薄切り肉（しゃぶしゃぶ用）…150g さやいんげん…80g オクラ…4本 水菜…1/3束 きゅうり…1/2本 ミントマト…4個 青じそ…5枚 みょうが…1個 塩…少々
A {ポン酢しょうゆ…大さじ2 柚子こしょう…小さじ1/2 オリーブ油…大さじ1/2}

【作り方】

- ①オクラに塩少々をまぶす。水菜は3分の長さ、きゅうりは縦半分にして斜め薄切りにする。ミントマトは2等分に切り、青じそは一口大にちぎる。みょうがは縦半分にしてから薄切りにし、水にさらして水気をよく切る。
- ②鍋に湯を沸かし、オクラを入れてゆでて取り出し、水気をよく切る。次にヘタを落としたさやいんげんを加えて茹で、冷水にとって水気をよく切る。
- ③オクラはガクを切り落とし、薄い小口切りにする。さやいんげんは斜め3～4等分に切る。
- ④鍋にたっぷりの湯を沸かし、豚肉を茹でて冷ます。
- ⑤お皿に、水菜、きゅうり、さやいんげん、青じそ、

野菜たっぷり冷しゃぶ ～柚子こしょうポン酢だれ～



1人あたりの栄養素 258kcal、塩分1.8g

みょうがを合わせて盛り、豚肉、オクラ、ミントマトをのせる。Aの調味料を混ぜ合わせまわしかける。

【ポイント】

豚肉に多く含まれるビタミンB1は疲労回復に効果的で、牛肉の約10倍も含まれています。また、ビタミンB1を効率よく摂取するためには、レモンや酢に含まれるクエン酸と一緒にとるのが効果的です。

特定健診等各種健診を実施

町では、特定健診などの各種健診を行います。対象者にはそれぞれ案内文書を発送しますので、内容を確認の上、都合の良い日程で受診してください。また、左記健診日程で健診を受けられない人は、追加健診を受けることができますので、ご利用ください。

《検査の種類と対象者》

- ▽自己負担金 無料
- ◎他特定健診
 - ▽対象者 40～74歳の山田町国民健康保険以外の医療保険の被扶養者で、特定健診の案内と受診券が届いている人
 - ▽自己負担金 各医療保険者が定める額（東日本大震災健診と同時受診の場合は無料）
- ◎特定健康診査（山田町国保）
 - ▽対象者 40～74歳で受診日に山田町国民健康保険に加入している人
 - ▽自己負担金 無料
- ◎後期高齢者健康診査
 - ▽対象者 受診日に山田町後期高齢者医療被保険者証を持っている、後期高齢者健康診査に申し込んだ人
 - ▽自己負担金 無料
- ◎若年者健康診査
 - ▽対象者 19～39歳で、若年者健康診査に申し込んだ人
 - ▽自己負担金 千円

合がありますので、お問い合わせください。

※保険者から発行される受診券と保険証を必ずお持ちください。

◇健診日程

実施日	会場	受付時間
8月29日(水)	荒川農業構造改善センター	午前9時～11時 午後1時～2時半
8月30日(木)	田の浜コミュニティセンター	午前9時～11時 午後1時～2時半
8月31日(金)	大浦漁村センター	午前9時～11時 午後1時～2時半
9月2日(日) 9月3日(月)	保健センター	午前9時～11時 午後1時～2時半
9月4日(火)	猿神農業担い手センター付近仮設住宅II集会所	午前9時～11時 午後1時～2時半
9月5日(水) 9月6日(木) 9月7日(金)	船越防災センター	午前9時～11時 午後1時～2時半
9月9日(日) 9月10日(月)	保健センター	午前9時～11時 午後1時～2時半
9月12日(水)	保健センター(午後のみ)	午後1時～3時 午後5時～6時半
9月13日(木) 9月14日(金)	ふるさとセンター	午前9時～11時 午後1時～2時半
9月18日(火) 9月19日(水) 9月20日(木)	豊間根生活改善センター	午前9時～11時 午後1時～2時半
9月21日(金) 9月26日(水)	保健センター	午前9時～11時 午後1時～2時半

◇追加健診日程

実施日	会場	受付時間
10月29日(月) 10月30日(火)	保健センター	午前9時～11時 午後1時～2時半

▽自己負担金 5000円
 ◆問い合わせ 町健康子ども課 健康管理係 (☎82-3111 内線612、615) へ。

◎前立腺がん検診
 ▽対象者 50歳以上の男性で、前立腺がん検診に申し込んだ人
 ※次のいずれかに該当する人は無料 ▼山田町国民健康保険に加入している人 ▼町民税非課税世帯の人 ▼東日本大震災健診と同時に受診する人
 ◎東日本大震災健康診査
 ▽対象者 平成23年度に「東日本大震災被災者の健康状態に関する調査研究」に同意した人

北海道池田高校

吹奏楽部演奏会

震災後3回目となる、池田高校吹奏楽部の皆さんによる演奏会を町内2カ所で行います。ポップスやクラシックのほか、踊りながら演奏するダンス&プレイスタイルをお楽しみください。

日時 8月9日(木) 午後2時開演

場所 山田中央団地集会所前

日時 8月10日(金) 午前9時半開演

場所 豊間根支所

※観覧無料です。

◆問い合わせ 町生涯学習課文化係 (☎82-3111内線631) へどうぞ。

不来方高校

音楽部コンサート

全日本合唱コンクールで、10年連続金賞を受賞している不来方高校音楽部によるコンサートが行われます。美しく、迫力ある歌声を堪能しませんか。どうぞ誘いあわせの上お越しください。

日時 8月5日(日) 午後1時半開演

場所 町中央公民館大ホール

※入場無料です。

◆問い合わせ 町生涯学習課社会教育係 (☎82-3111内線622) へどうぞ。

町内外から 支援の輪 広がる 各団体から寄付金・義援金受贈

安全・安心な生活環境のために
山田町商業事業協同組合



7月20日、山田町商業事業協同組合から寄付金をいただきました。同組合では、毎年、高齢者や子どもなどの安全・安心な生活のため、ポイントカードの発行ポイント高に応じた寄付金を、各団体へ贈っています。

江東区深川地区からの支援
富岡八幡宮神輿総代連合会

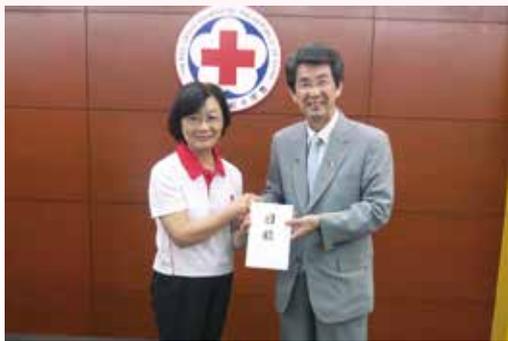


7月2日、東京都江東区深川地区にある富岡八幡宮神輿総代連合会から、町に義援金が贈られました。同会からの支援は平成25年、27年に続き3度目。この義援金は、被災者支援に使われます。

チャリティーショー売り上げ寄付
山田民謡伝承会



7月20日、山田民謡伝承会（新保いさお 会長）が主催した復興支援チャリティーショーの売り上げの一部を、ご寄付いただきました。同会からは、震災後から継続して支援をいただいています。



王会長へ義援金を贈呈する佐藤町長

佐藤町長は、地震災害の被害に対するお悔みと、東日本震災の際の多大な支援へのお礼とともに義援金を贈呈しました。

2月7日に発生した台湾東部地震災害により、甚大な被害を受けた台湾。町では、被災された方々を支援するため、ことし3月まで皆さんから義援金を募っていました。そして今回、岩手県町村会の台湾視察研修に併せ、台湾赤十字社への贈呈が叶いました。

6月24日、佐藤町長が台湾赤十字社の王清峰会長へ、台湾東部地震災害の義援金を贈呈しました。

**台湾東部地震災害
台湾赤十字社へ
義援金を贈呈**

作家三浦綾子の人生の物語
著書「道ありき」の講演会
三浦綾子読書会
特別企画

日時 8月31日(金)
午前10時～正午

場所 まちなか交流センター

◆問い合わせ 三浦綾子
読書会 (大滝 ☎080-
5832-4132) へどうぞ。

沼崎 悦子(船越・76)

梅雨の部屋 頂きしメロン 香放つ
幾年を 生きた証の しわ白髪

お陰様 皆に支えて 頂いて
感謝を胸に 今日も生きてく
匿名(曹間根)

真夏日に 我れの助っ人 保冷剤
何も出来ずに 今日も暮れ行く

粟の花 咲きしなだれて 梅雨探し
仮設住まひの 人ら思はめ
内館 洋一(飯岡・75)

あじさいの 明るき道を 歩み来て
藍の呼吸を ふかぶかとする

山田町民文芸広場

みんなの
スペース

◆あて先・問い合わせ
〒028-1392 (住所不要)
山田町役場総務課情報係
(☎82-3111内線417) へ。

町長室から

県内の町村長らと共に、台湾へ視察研修に行ってきた。今回の視察は、問もなく運行予定の花巻台湾定期便の事前あいさつも兼ねており、この定期便の運行は、利便性の向上や県内観光客の増加に寄与することだろう▼家内から、この時季台湾は雨が降るので——と、傘を持たされた。添乗員も「この時季は雨が多い」とのこと。しかし、3日目になってもカンカン照りの晴天で、体感温度は40℃以上暑さにほとほと参っている、共に行った仲間が「山田町長が傘を持参したおかげだ」とポツリ。酷暑の中、笑いに救われた▼震災の時に多大なご支援をいただいた台湾赤十字社の王清峰会長にお会いしお礼を伝えたと、今夜の夕食を皆さんにご馳走したいという。予定があり叶わなかったが、口の悪い仲間が「山田町長だけ残してくれば良かった」と言った。私もそうしたかった。

山田町長 佐藤 信逸

荒神の地層から山田の歴史知る 山田の大地をめぐるジオ散歩



山田町三陸ジオパーク推進協議会では「山田の大地をめぐるジオ散歩」を開催します。荒神海岸の地層を見学し、山田の大地が形づくられてきた歴史などを学びませんか。

- ▷日時 9月1日(土) 午前9時～正午
- ▷場所 荒神海岸周辺
- ▷内容 ▶山田の大地の構成について▶山田の地質から見た植物の植生について
- ▷講師 岩手県地学教育研究会 佐藤公彦^{きみひこ}さん
- ▷定員 先着15人
- ▷申込期限 8月29日
- ◆申込先・問い合わせ 町水産商工課観光振興係(内線224) へどうぞ。

お産の準備を助産師が支援 ハロー赤ちゃん教室

町では「ハロー赤ちゃん教室」を行っています。参加を希望する人は開催日の3日前までに申し込みください。

なお、今後の開催日程については、開催日の前月に発行する広報やまだ15日号でお知らせします。

- ▷日時 8月21日(火) 午後1時～3時
- ▷場所 保健センター
- ▷内容 ▶妊娠中の生活や妊娠中の心身のトラブルについて▶乳房ケア、母乳育児支援について▶妊婦エクササイズ
- ▷対象 妊婦とその家族
- ▷持ち物 母子健康手帳、母子健康手帳副読本
- ◆申込先・問い合わせ 町健康子ども課子育て世代包括支援センター(内線605) へどうぞ。

◎「ハロー赤ちゃん教室」とは？

妊婦やその家族に安心して赤ちゃんを迎えてもらうために町が行っている教室です。助産師などが講師を務め、4回に分けて、お産の準備や沐浴指導などを行います。毎月1回開催していますので、お気軽にお越しください。

町長交際費と旅費・食糧費の執行状況

町では、より公正で透明な町政を運営するため、四半期ごとに町長交際費と旅費・食糧費の執行状況(支出額)を公表しています。今回お知らせするのは、平成30年度予算(一般会計、特別会計、水道事業会計)の第1四半期(4月1日～6月30日)です。町長交際費は、町長が行政執行上に必要な外部との交際に要する経費で、主なものは各種総会・大会などのお祝い金です。

なお、四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。

◆町長交際費の執行状況

項目	件数		支出額(千円)	
	当期分	累計	当期分	累計
総会・大会などの祝い金	12	12	80.0	80.0
会費・負担金	6	6	66.5	66.5
寸志など	0	0	0	0
激励金	0	0	0	0
見舞金	0	0	0	0
折衝・懇談	0	0	0	0
香典	0	0	0	0
土産品	0	0	0	0
合計	18	18	146.5	146.5

◆旅費・食糧費の執行状況

(単位:千円)

課名	旅費		食糧費	
	当期分	累計	当期分	累計
総務課	2,759	2,759	174	174
財政課	24	24	4	4
復興企画課	230	230	1	1
税務課	18	18	0	0
農林課	137	137	0	0
水産商工課	528	528	191	191
町民課	141	141	7	7
長寿福祉課	61	61	0	0
健康子ども課	67	67	0	0
建設課	148	148	0	0
建築住宅課	9	9	0	0
上下水道課	146	146	0	0
消防防災課	57	57	276	276
議会事務局	353	353	1	1
選挙管理委員会事務局	10	10	0	0
監査委員事務局	21	21	0	0
農業委員会事務局	94	94	0	0
学校教育課	193	193	1	1
生涯学習課	783	783	7	7
合計	5,779	5,779	662	662

おしらせ



オランダ島に行ってきます！

恒久平和祈念し 戦没者の追悼を

山田町戦没者遺族連合会と町では、戦没者を追悼し、恒久平和を誓うため、戦没者追悼式を行います。

▷日時 8月18日(土)

午後1時半から

▷場所 町中央公民館大ホール

▷式典方法 無宗教、献花方式

◆問い合わせ 町長寿福祉課福祉チーム(内線149)へどうぞ。

うみねこ商店街で 工作教室行います

やまだうみねこ商店街では、夏休みの工作教室「植木鉢に描くアナログ画」を行います。夏休みの自由研究の題材にいかがでしょうか。

▷開催日 8月11日(土)

▷時間 ▶第1部：午後2時～3時▶第2部：午後3時半～4時半

※第1部、第2部とも行う内容は同じです。希望する時間帯をお知らせください。

▷場所 まちなか交流センター3階

▷定員 第1部第2部各10人

▷参加費 1人300円

▷申込期限 8月7日

◆申込先・問い合わせ やまだうみねこ商店街(代表☎82-3026)へどうぞ。

そとやまの盆市 お越しく下さい

◎そとやまきこりの里盆市

▷日時 8月11日(土)

午前7時～10時

▷場所 外山ブロックセンター

▷内容 盆松、栗の枝、花き、夏野菜などの販売

◆問い合わせ 町農林課農業振興係(内線218)へどうぞ。

宮古清掃センター お盆中も受け入れ

宮古清掃センター、最終処分場、リサイクルセンターでは、日曜日を除き、お盆期間中も家庭ごみや資源ごみを受け入れます。

▷受け入れ時間 ▶午前8時半～正午▶午後1時～4時半

※尿処理施設は、8月14日から16日まで休みです。汲み取りの連絡はお早めどうぞ。

◆問い合わせ 宮古地区広域行政組合事務局施設課(☎64-7111)へどうぞ。

フリーマーケット 出店者募集します

宮古広域リサイクルセンターでは、フリーマーケットを開催します。出店を希望する人は、電話でお申し込みください。

▷日時 8月26日(日)

午前9時から正午

▷場所 みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山村)

▷出店資格 山田町、宮古市、岩泉町、田野畑村に住所を有する人

▷出店数 28店(先着順)

▷申込期間 8月1日～24日

◆申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター(☎64-7111)へどうぞ。

排水設備工事の 技術者試験実施

◎排水設備工事責任技術者試験
詳しい受験要件についてはお問い合わせください。

▷日時 10月28日(日)

午後1時から3時半

▷場所 岩手産業文化センター(滝沢市砂込)

▷申込期間 8月1日～31日

▷申込先 町上下水道課下水道庶務係(内線256)

◆問い合わせ (公財)岩手県下水道公社(☎019-638-2623)へどうぞ。

行政書士会による 何でも相談会開催

岩手県行政書士会では、相談無料の「何でも相談会」を開催します。

▷日時 8月11日(土)

午前10時～午後3時

▷場所 町中央コミュニティセンター2階相談室

▷相談内容 ▶遺産相続手続きについて▶住宅再建について

▶起業について—など

※申し込みは不要ですが、予約した人を優先します。相談日前日までにご予約ください。

◆予約先・問い合わせ 岩手県行政書士会事務局(☎019-623-1555)へどうぞ。

震災身元不明者の 相談受け付けます

県警察本部では、震災身元不明者などに関する相談会を開催します。

▷日時 8月19日(日)

午前10時～午後3時

▷場所 町中央コミュニティセンター2階研修室

▷内容 ▶身元不明者の似顔絵や顔写真、着用衣類の写真公開▶身元不明者に関する相談受付

◆問い合わせ 宮古警察署(☎64-0110)へどうぞ。

県立山田病院で 糖尿病教室開催

◎糖尿病教室

▷日時 8月9日(木)

午後1時15分～3時

▷場所 県立山田病院1階大会議室

▷内容 ▶講演「糖尿病について」(講師：堀井洋祐内科医長)▶講演「糖尿病の検査について」(講師：熊谷和浩臨床検査技師長)

▷参加費 無料

◆問い合わせ 県立山田病院事務局(☎82-2111)へどうぞ。

各種相談会を開催 悩まずにご相談を

◎心配ごと相談所【8月】

▷日程 ▶20日(月)…豊間根生活改善センター▶21日(火)…ふるさとセンター▶22日(水)…長崎四丁目仮設談話室▶23日(木)…外山ブロックセンター▶24日(金)…芝生広場仮設談話室

▷時間 午後1時半～3時

▷相談内容 普段の生活上の悩みごとや福祉のことについて

◆問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎82-3841)へ。

◎行政相談所

▷日時 8月21日(火)

午後1時半～3時半

▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会所

▷相談内容 行政機関への意見・要望など

◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎宮古地区法律相談【8月】

▷相談日 2日(木)、9日(木)、23日(木)、30日(木)

▷時間 午前10時～午後3時

▷場所 宮古市役所本庁舎1階(宮古市新川町)

▷相談内容 法律に関することについて(相続関係や金銭トラブルなど)

▷申込先 宮古市市民相談室(☎62-2111)

◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へ。

◎知的障がい者巡回相談

▷日時 9月11日(火)

午前11時～午後4時

▷場所 フラットピアみやこ(宮古市田の神)

▷内容 18歳以上の知的障害者およびこれに準ずる人を対象とした相談、判定など

※人数制限がありますので、希望する人はお早めにお申し込みください。

▷申込期限 8月17日

◆申込先・問い合わせ 町長寿福祉課地域福祉係(内線151)へどうぞ。



おめでた・おくやみ

6月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は性別と保護者

- ▷山田 佐藤依知（男・勝信）
- ▷船越 佐々木悠喜（男・一憲）
- ▷大沢 佐々木園己（男・翔）
- ▷豊間根 吉川陽奈（女・義人）、豊間根 傑（男・一人）

【死亡】（ ）は年齢

- ▷山田 佐々木昭平（90）
- ▷田の浜 山崎敏夫（71）、下村嬌子（82）
- ▷織笠 鈴木光子（84）、澤村勘治（93）
- ▷大沢 福士己代二（72）、竹内キン（83）、福士ミエ（78）
- ▷豊間根 芳賀ハル（98）
- ▷荒川 中濱テツ（91）

町民のうごき

（6月1日～30日）

▷出生……7人	▷転入……26人
▷死亡……13人	▷転出……32人

▷人口…15,761人（今月減12人）
男…7,707人 女…8,054人

▷世帯数……6,629世帯

◆海岸での取材中、海藻ですべり派手に転んだ私。『つるつる』とすべって、地面に『ストン』と体の左側から真っすぐに落ちます。なぜ、左側から落ちたのか？それは、右手に持っていた私の大切な相棒・カメラを守るためにほかありません。▼左側で全体重を受け止め、その後数日間痛んだ左肩。「もつとバランスよく転べば良かった」と思ったことは、相棒には内緒です。

◆最近暑い日が続いていますね。熱中症とみられる症状で搬送された人が全国で2万人を超え、集計を始めた平成20年以降で最多となりました。消防署からも放送されていますが、屋内でも熱中症になることがあるとのこと。水分補給などの対策で予防しましょう▼今月はカラオケ大会の周知記事が載りました。こゝしは記念すべき10回目の開催今から楽しみです。



阿部 岬祈
（八幡町・男・健太）



田老 広季
（長崎・男・広史）

※敬称略（ ）内は地区名・性別・保護者です。



佐藤 侑季
（長崎・女・文太）



藤原 聖俐
（長崎・女・潔）



芳賀 いちか
（山田・女・正和）



佐藤 美織
（大沢・女・良行）



福士 桔平
（大沢・男・和平）

第10回町長杯争奪 町民ふれあいカラオケ大会



日時 9月2日(日)
午後1時半～4時

場所 町中央公民館大ホール

※観覧無料。満席の場合入場制限があります。

出場者を大募集！

- 町民ふれあいカラオケ大会への出場者を募集します。
- ▷募集人数 20人（応募者多数の場合は抽選で決定）
 - ▷参加要件 町内に住所を有する人または町内に職場がある人
 - ▷参加費 無料
 - ▷申込方法 町中央公民館に備え付けの参加申込書に必要事項を記入の上提出
 - ▷申込期間 8月1日～20日
 - ◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係（☎82-3111内線622）へどうぞ。